

## 『わが町・嵐山（自然偏）』

平成 28 年 11 月

今まで、何回引越したか数えたら 13 回である。多いか少ないか解らないが 13 回目は嵐山である。

嵐山に住み着いて 40 年になる。住み着いた当時は雑木林も多く、時おり「雉」「山場」「狸」等を見ることが出来、自然の豊かさに感謝したものである。

40 年が過ぎ、現在は雑木林も少なくなり、緑も減少したが嵐山は、まだまだ自然が豊かである。

嵐山町の木は「梅」であり、花は「ツツジ」である。

国蝶の「オオムラサキ」が生息する地でもある。最近は少なくなったが「ゲンジボタル」「ヘイケボタル」「アオハタトンボ」も河川などで見ることが出来る。

特に「オオムラサキ」は雑木林を整備し、「オオムラサキの森・蝶の里公園」を町で運営している。

住所は嵐山町菅谷 829-1 で営業時間は 8 時 30 分～17 時、料金は無料である。興味のある方は来館されると良いが、休場日もあるので、問い合わせ先「0493 - 62 - 8485」で確認されるとよい。

又春になると、「都幾川」右岸に 2Km に渡り 252 本の「ソメイヨシノ」の並木が花を咲かせ「さくらまつり」も開催される。

近くには「嵐山溪谷」がり、バーベキュー場もある。

後何年、嵐山に住むかわからないが、自然豊かな町であることを望むしだいである。

三浦 正彦（嵐山町在住・彦根市出真）